



***excel2xoonips***

---

# 利用手引き

**RELEASE 1.0.1**

excel2xoonips による XoonIps へのデータの一括登録

**Neuroinformatics Japan Center**

# **excel2xoonips: 利用手引き**

RELEASE 1.0.1

Neuroinformatics Japan Center

Copyright © 2008 RIKEN (The Institute of Physical and Chemical Science Research)

# 目次

1. はじめに .....	1
1.1. excel2xoonips とは .....	1
1.2. 機能概要 .....	1
1.3. システム要件および動作環境 .....	1
1.4. インストール .....	1
2. プログラムの利用手順 .....	3
2.1. Excel ファイルの準備 .....	3
2.2. XooNIps のインポート形式のファイルへの変換 .....	3
2.3. XooNIps へのインポート .....	4
3. Excel ファイルのサンプル集 .....	6
3.1. ファイル一覧 .....	6
3.2. Excel 表の概観 .....	6
3.3. 各ファイルの詳細 .....	7
3.4. ファイル共通の特殊な入力項目 .....	32
4. 設定ファイル .....	35
4.1. プログラムの動作概要 .....	35
4.2. INI ファイル .....	35
4.3. XML テンプレートファイル .....	38
5. Copyright and Permissions Notice .....	40

# 第 1 章 はじめに

## 1.1. excel2xoonips とは

excel2xoonips は、Excel ファイル(Excel 97-2003 ブック形式)を XooNIps のインポート形式に変換するコマンドラインプログラムです。このプログラムを利用することにより、容易に XooNIps にデータを一括登録できます。

excel2xoonips は、GPL ライセンスの元で XooNIps の開発の一環としてサポートツールとして開発されており、これらに関する最新の情報は、<http://xoonips.sourceforge.jp/> から入手できます。

## 1.2. 機能概要

excel2xoonips は、Excel ファイル(Excel 97-2003 ブック形式)を XooNIps のインポート形式に変換するコマンドラインプログラムです。このプログラムを利用することにより、容易に XooNIps にデータを一括登録できます。

excel2xoonips を用いて XooNIps にデータを登録するには、予め用意された 1 行 1 アイテムのメタデータを記述した Excel ファイルに対し、このプログラムを用いて XooNIps のインポート形式のデータに変換します。変換された XooNIps のインポート形式のデータファイルを XooNIps で構築されたサイトにインポートします。これにより、ユーザの手元にある大量のデータを容易に XooNIps のサイトヘデータを一括登録することができます。

excel2xoonips で変換可能なアイテムタイプは XooNIps が標準で提供している Paper, Book, Conference, Data, File, Memo, Model, Presentation, Simulator, Stimulus, Tool, Url の 12 種類に加え、学術情報リポジトリで利用されている Article の合計 13 種類に対応しています。また、他のアイテムタイプへの拡張方法も準備されており、そのアイテムタイプのメタ情報の特徴を記述した定義ファイルを事前に準備することで、プログラム本体を改変することなくデータの変換の実行が可能となっています。

## 1.3. システム要件および動作環境

### 1.3.1. OS 非依存プログラム

excel2xoonips は、C 言語で実装されており、配布されているソースコードをユーザ自身でコンパイルすることにより Windows だけでなく MacOS X や Linux, Solaris 等の様々な環境で動作させることができます。

### 1.3.2. libiconv

このプログラムはオープンソースの文字コード変換ライブラリである libiconv をコンパイルする際に必要としています。libiconv に関する情報は、<http://www.gnu.org/software/libiconv/> から入手できます。詳しくはそちらを参照してください。

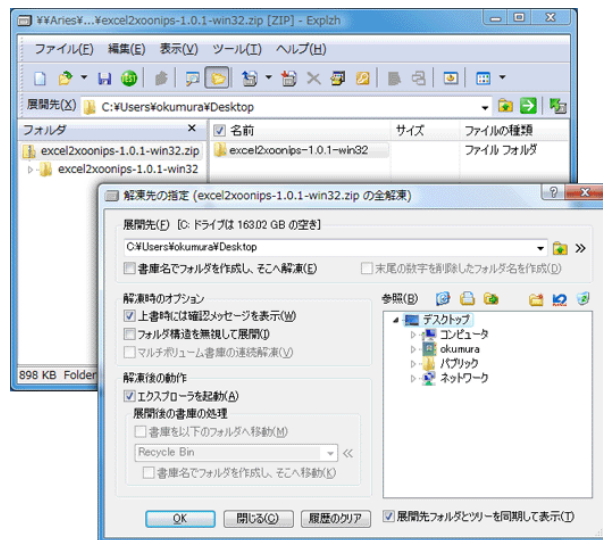
## 1.4. インストール

提供されている配布パッケージは、Windows 用にコンパイル済みのバイナリ形式およびソースコードが用意されており、<http://sourceforge.jp/projects/xoonips/files/> からダウンロードできます。

### 1.4.1. Windows

Windows 用には、実行形式のパッケージ excel2xoonips-1.0.1-win32.zip が用意されています。

ダウンロード後、Zip ファイルを任意のディレクトリに展開することにより利用可能となります。



### 1.4.2. その他の OS

その他の OS 用には, tar.gz 形式で圧縮されたソースファイル一式 excel2xoonips-1.0.1.tar.gz が用意されており, ソースコードからコンパイルを行う必要があります.

1. ソースコード excel2xoonips-1.0.1.tar.gz をダウンロードします.
2. ダウンロードしたソースコードを展開します.

```
$ tar zxvf excel2xoonips-1.0.1.tar.gz
```

3. 展開されたディレクトリに移動し, configure スクリプトを実行します.

```
$ cd excel2xoonips-1.0.1
$ ./configure
```

このとき, configure スクリプトには, 実行時の引数にインストール先(--prefix)や依存する libiconv ライブラリのパス (--with-libiconv-prefix), 実行する OS のファイルシステムで利用している文字コード(--with-filename-coding-system)などを指定することができます. 詳しくは以下のコマンドを実行してみてください.

```
$ ./configure --help
```

4. コンパイルします.

```
$ make
```

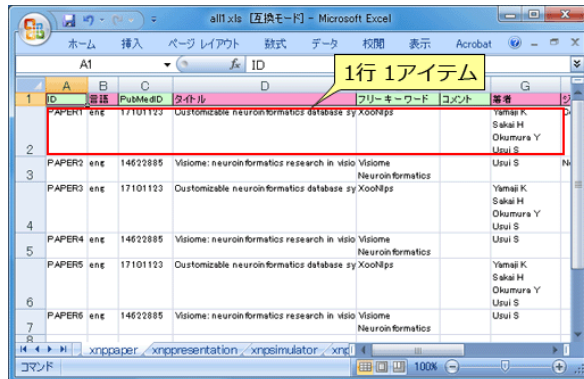
5. 管理者権限を用いてインストールします.

```
$ su -
# make install
```

## 第2章 プログラムの利用手順

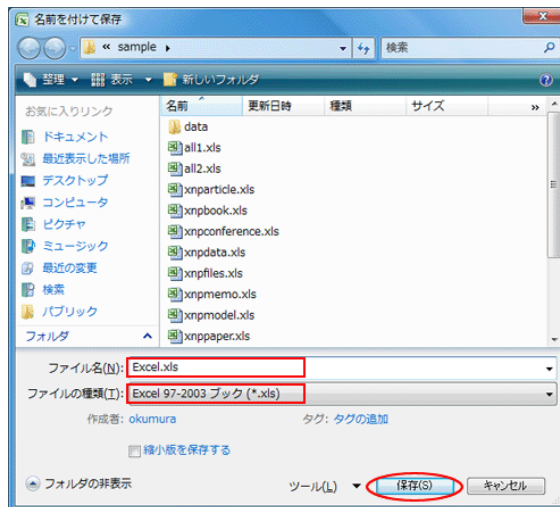
### 2.1. Excel ファイルの準備

まず、XooNIps に登録したいデータを 1 行 1 アイテムで記述した Excel 表を準備します。Excel 表に入力するメタデータの項目はアイテムタイプ毎に異なるため、複数のシートもしくはファイルに分けてデータを入力する必要があります。雛型となる Excel ファイルは配布物の sample ディレクトリ内に用意されていますのでそちらを必要に応じてコピーしてご利用下さい。配布物に含まれるサンプルファイルについては『第3章』を参照してください。



ID	言語	PubMedID	タイトル	フリーキーワード	コメント	著者
PAPER1	eng	17101123	Customizable neuroinformatics database by XooNIps			Yamaji K, Sakai H, Okumura Y, Usui S
PAPER2	eng	14622885	Visiome: neuroinformatics research in visio Visiome			Usui S
PAPER3	eng	17101123	Customizable neuroinformatics database by XooNIps			Yamaji K, Sakai H, Okumura Y, Usui S
PAPER4	eng	14622885	Visiome: neuroinformatics research in visio Visiome			Usui S
PAPER5	eng	17101123	Customizable neuroinformatics database by XooNIps			Yamaji K, Sakai H, Okumura Y, Usui S
PAPER6	eng	14622885	Visiome: neuroinformatics research in visio Visiome			Usui S

作成した Excel 表を Excel 97-2003 ブック形式 で任意のファイル名を付けて保存します。



### 2.2. XooNIps のインポート形式のファイルへの変換

作成し保存した Excel ファイルを以下のように excel2xoonips コマンドを実行して XooNIps のインポート形式のファイルに変換します。

```
$ excel2xoonips [-i] Excel.xls XooNIpsImport.zip
```

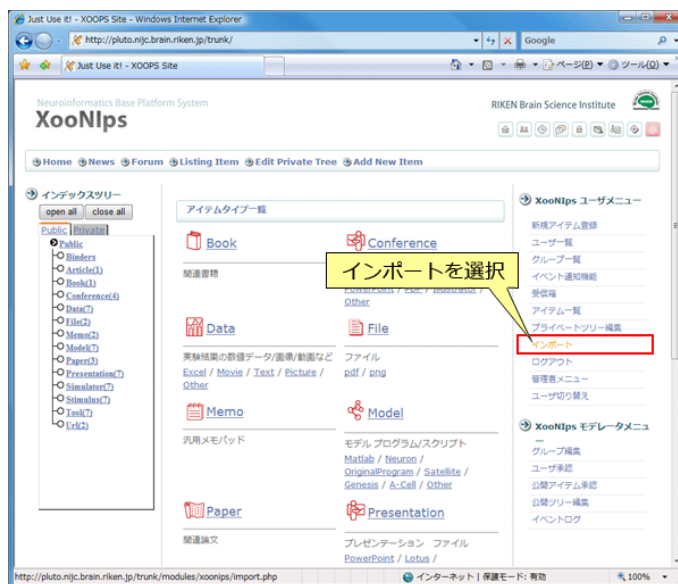
このとき excel2xoonips コマンドに与える引数は以下ようになります。

1. -i: Excel ファイルがインデックスのみの場合に指定する。
2. Excel.xls: 変換元のデータが記述された Excel ファイル
3. XooNIpsImport.zip: 変換先の XooNIps のインポート形式のファイル

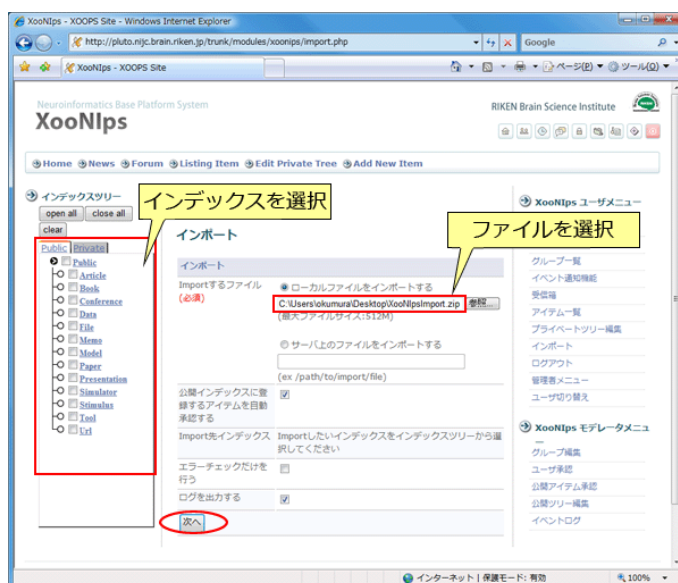
## 2.3. XooNips へのインポート

出力された XooNips のインポート形式のファイルをサイトへインポートします。

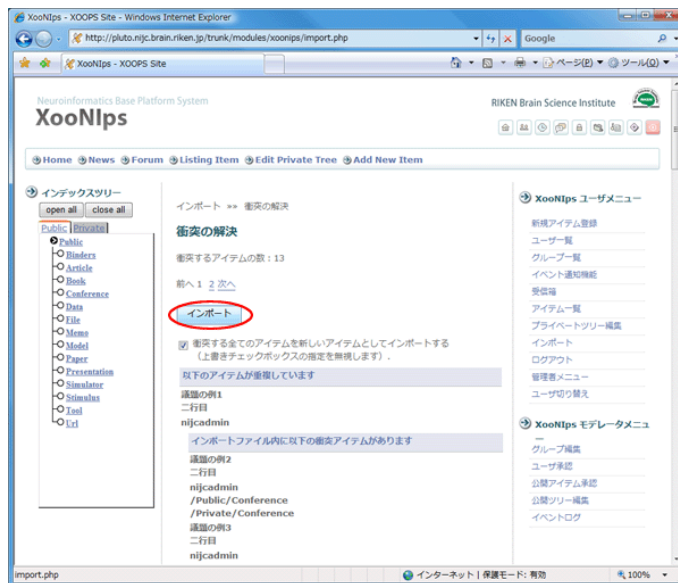
1. ユーザメニューから『インポート』を選択します。



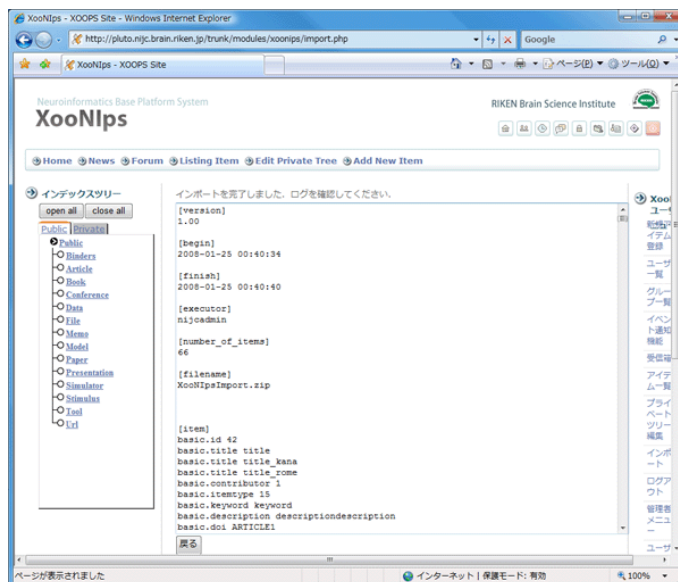
2. XooNips のインポート形式のファイルおよびインポート先インデックスを指定し、『次へ』ボタンを押下します。



3. インポートの確認画面で衝突するアイテムの確認などを行います。衝突するアイテムがない場合警告は表示されません。また、入力されたファイルに不整合がある場合、この画面でインポートできない旨が表示されます。インポート可能な場合『インポート』ボタンを押下してインポート操作を実行を開始します。



4. 以上でインポートが完了します。





# 第 3 章 Excel ファイルのサンプル集

## 3.1. ファイル一覧

配布物の sample ディレクトリ下に様々な Excel ファイルのサンプルが用意されています。

- xnparticle.xls : Article アイテムタイプ
- xnpbook.xls : Book アイテムタイプ
- xnpconference.xls : Conference アイテムタイプ
- xnpdata.xls : Data アイテムタイプ
- xnpfiles.xls : File アイテムタイプ
- xnpmemo.xls : Memo アイテムタイプ
- xnpmodel.xls : Model アイテムタイプ
- xnppresentation.xls : Presentation アイテムタイプ
- xnppaper.xls : Paper アイテムタイプ
- xnpimulator.xls : Simulator アイテムタイプ
- xnpstimulus.xls : Stimulus アイテムタイプ
- xnptool.xls : Tool アイテムタイプ
- xnpurl.xls : Url アイテムタイプ
- all1.xls : 全アイテムタイプ 1
- all2.xls : 全アイテムタイプ 2
- index.xls : インデックス

## 3.2. Excel 表の概観

各サンプルファイルに共通して以下のような概観を持っています。

ID	言語	PubMedID	タイトル	フリーキーワード	コメント	著者
PAPER1	eng	17101123	Customizable neuroinformatics database sy XoonHips			Yamaji K Sakai H Okumura Y Usui S Usui S
PAPER2	eng	14622885	Vision: neuroinformatics research in visio Visione			Yamaji K Sakai H Okumura Y Usui S Usui S
PAPER3	eng	17101123	Customizable neuroinformatics database sy XoonHips			Yamaji K Sakai H Okumura Y Usui S Usui S
PAPER4	eng	14622885	Vision: neuroinformatics research in visio Visione			Yamaji K Sakai H Okumura Y Usui S Usui S
PAPER5	eng	17101123	Customizable neuroinformatics database sy XoonHips			Yamaji K Sakai H Okumura Y Usui S Usui S
PAPER6	eng	14622885	Vision: neuroinformatics research in visio Visione			Yamaji K Sakai H Okumura Y Usui S Usui S

タイトルラベルの色が淡い緑の項目は任意入力、ピンクの項目は必須入力をそれぞれ表します。

シート名でアイテムタイプの種類を識別します。それぞれのアイテムタイプに識別名については『項 3.3. 「各ファイルの詳細」』を参照してください。

## 3.3. 各ファイルの詳細

### 3.3.1. xnparticle.xls

Article アイテムのサンプルデータファイルです。

xnparticle アイテムタイプモジュールのバージョン 1.32 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnparticle です。

縦列に以下の項目持ちます。

#### 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

#### 2. タイトル

- アイテムの『タイトル: タイトル』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目は入力を必須としています。

#### 3. タイトル(カナ)

- アイテムの『タイトル: カナ』フィールドに入力する一行の文字列です。

#### 4. タイトル(ローマ字)

- アイテムの『タイトル: ローマ字』フィールドに入力する一行の文字列です。

#### 5. 別タイトル

- アイテムの『別タイトル: 名前』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『別タイトル(カナ)』、『別タイトル(ローマ字)』の入力を同じ個数にする必要があります。

#### 6. 別タイトル(カナ)

- アイテムの『別タイトル: カナ』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『別タイトル』、『別タイトル(ローマ字)』の入力を同じ個数にする必要があります。

#### 7. 別タイトル(ローマ字)

- アイテムの『別タイトル: ローマ字』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『別タイトル』、『別タイトル(カナ)』の入力を同じ個数にする必要があります。

8. 著者 (著者 ID)

- アイテムの『著者 : 著者 ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (名前)』、『著者 (カナ)』、『著者 (ローマ字)』、『著者 (所属)』、『著者 (所属:翻訳)』、『著者 (役割)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

9. 著者 (名前)

- アイテムの『著者 : 著者』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (著者 ID)』、『著者 (カナ)』、『著者 (ローマ字)』、『著者 (所属)』、『著者 (所属:翻訳)』、『著者 (役割)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

10. 著者 (カナ)

- アイテムの『著者 : カナ』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (著者 ID)』、『著者 (名前)』、『著者 (ローマ字)』、『著者 (所属)』、『著者 (所属:翻訳)』、『著者 (役割)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

11. 著者 (ローマ字)

- アイテムの『著者 : ローマ字』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (著者 ID)』、『著者 (名前)』、『著者 (カナ)』、『著者 (所属)』、『著者 (所属:翻訳)』、『著者 (役割)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

12. 著者 (所属)

- アイテムの『著者 : 所属』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (著者 ID)』、『著者 (名前)』、『著者 (カナ)』、『著者 (ローマ字)』、『著者 (所属:翻訳)』、『著者 (役割)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

13. 著者 (所属:翻訳)

- アイテムの『著者 : 所属(翻訳)』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (著者 ID)』、『著者 (名前)』、『著者 (カナ)』、『著者 (ローマ字)』、『著者 (所属)』、『著者 (役割)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

14. 著者 (役割)

- アイテムの『著者 : 役割』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者 (著者 ID)』、『著者 (名前)』、『著者 (カナ)』、『著者 (ローマ字)』、『著者 (所属)』、『著者 (所属:翻訳)』、『著者 (外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

前)』、『著者(カナ)』、『著者(ローマ字)』、『著者(所属)』、『著者(所属:翻訳)』、『著者(外部リンク)』の入力を同じ個数にする必要があります。

15. 著者(外部リンク)

- アイテムの『著者:外部リンク』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。また、複数入力する際には、『著者(著者ID)』、『著者(名前)』、『著者(カナ)』、『著者(ローマ字)』、『著者(所属)』、『著者(所属:翻訳)』、『著者(役割)』の入力を同じ個数にする必要があります。

16. 版

- アイテムの『版』フィールドに入力する一行の文字列です。

17. 出版地

- アイテムの『出版地』フィールドに入力する一行の文字列です。

18. 出版者(名前)

- アイテムの『出版者:名前』フィールドに入力する一行の文字列です。

19. 出版者(カナ)

- アイテムの『出版者:カナ』フィールドに入力する一行の文字列です。

20. 出版者(ローマ字)

- アイテムの『出版者:ローマ字』フィールドに入力する一行の文字列です。

21. 日付(出版年 F)

- アイテムの『日付:出版年』フィールドの開始年に入力する『yyyy』形式の一行の文字列です。

22. 日付(出版年 T)

- アイテムの『日付:出版年』フィールドの終了年に入力する『yyyy』形式の一行の文字列です。

23. 日付(作成日)

- アイテムの『日付:作成日』フィールドに入力する『yyyy-mm-dd』形式の一行の文字列です。

24. 日付(更新日)

- アイテムの『日付:更新日』フィールドに入力する『yyyy-mm-dd』形式の一行の文字列です。

25. 日付(記録日)

- アイテムの『日付:記録日』フィールドに入力する『yyyy-mm-dd』形式の一行の文字列です。

26. 形態

- アイテムの『形態』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

27. 上位タイトル (名前)

- アイテムの『上位タイトル: 名前』フィールドに入力する一行の文字列です。

28. 上位タイトル (翻訳)

- アイテムの『上位タイトル: 翻訳』フィールドに入力する一行の文字列です。

29. 上位タイトル (巻)

- アイテムの『上位タイトル: 巻』フィールドに入力する一行の文字列です。

30. 上位タイトル (号)

- アイテムの『上位タイトル: 号』フィールドに入力する一行の文字列です。

31. 上位タイトル (年月次: 年)

- アイテムの『上位タイトル: 年月次: 年』フィールドに入力する一行の文字列です。

32. 上位タイトル (年月次: 月)

- アイテムの『上位タイトル: 年月次: 月』フィールドに入力する一行の文字列です。

33. 上位タイトル (ページ: 開始)

- アイテムの『上位タイトル: ページ: 開始』フィールドに入力する一行の文字列です。

34. 上位タイトル (ページ: 終了)

- アイテムの『上位タイトル: ページ: 終了』フィールドに入力する一行の文字列です。

35. 識別番号 (ISSN)

- アイテムの『識別番号: ISSN』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

36. 識別番号 (ISBN)

- アイテムの『識別番号: ISBN』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

37. 識別番号 (DOI)

- アイテムの『識別番号: DOI』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

38. 識別番号 (URI)

- アイテムの『識別番号: URI』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

39. 識別番号 (その他)

- アイテムの『識別番号：その他』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

40. 妙録

- アイテムの『妙録』フィールドに入力する複数行の文字列です。

41. 目次

- アイテムの『目次』フィールドに入力する複数行の文字列です。

42. キーワード

- アイテムの『キーワード』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

43. NDC

- アイテムの『NDC』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

44. 注記

- アイテムの『注記』フィールドに入力する複数行の文字列です。

45. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

46. 資源タイプ

- アイテムの『資源タイプ』フィールドに入力する一行の文字列です。

47. ジャンル

- アイテムの『ジャンル』フィールドに入力する一行の文字列です。

48. 表示 (画像ファイル)

- アイテムの『このアイテムを表示する：画像：ファイル』フィールドに入力するファイルのファイルパスです。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

49. 表示 (本文ファイル)

- アイテムの『このアイテムを表示する：本文』フィールドに入力するファイルのファイルパスです。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

50. 表示 (URI)

- アイテムの『このアイテムを表示する : URI』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目はリピータブルフィールドに対応しており、『#』文字を区切文字とすることで複数の入力を受け付けることができます。

#### 51. アクセス条件

- アイテムの『アクセス条件』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

#### 52. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.2. xnpbook.xls

Book アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpbook アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpbook です。

縦列に以下の項目持ちます。

#### 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

#### 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 3. ISBN

- アイテムの『ISBN』フィールドに入力する一行の文字列です。

#### 4. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 5. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

#### 6. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

#### 7. 著者

- アイテムの『著者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力を必須**としています。

8. 編集者

- アイテムの『編集者』フィールドに入力する一行の文字列です。

9. 出版社

- アイテムの『出版社』フィールドに入力する一行の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

10. 出版年

- アイテムの『出版年』フィールドに入力する一行の整数値です。
- この項目は**入力**を必須としています。

11. URL

- アイテムの『URL』フィールドに入力する一行の文字列です。

12. PDF ファイルパス

- アイテムの『PDF ファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

13. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

14. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

15. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.3. xnpconference.xls

Conference アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpconference アイテムタイプモジュールのバージョン 3.32 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpconference です。

縦列に以下の項目持ちます。

1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。



- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。
2. 言語
    - アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
    - 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  3. 学会名
    - アイテムの『学会名』フィールドに入力する一行の文字列です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  4. 開催地
    - アイテムの『開催地』フィールドに入力する一行の文字列です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  5. 日付（年）From
    - アイテムの『日付 From』フィールドの『年』に入力する整数値です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  6. 日付（月）From
    - アイテムの『日付 From』フィールドの『月』に入力する整数値です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  7. 日付（日）From
    - アイテムの『日付 From』フィールドの『日』に入力する整数値です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  8. 日付（年）To
    - アイテムの『日付 To』フィールドの『年』に入力する整数値です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  9. 日付（月）To
    - アイテムの『日付 To』フィールドの『月』に入力する整数値です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  10. 日付（日）To
    - アイテムの『日付 To』フィールドの『日』に入力する整数値です。
    - この項目は**入力を必須**としています。
  11. 発表議題
    - アイテムの『発表議題』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

- この項目は**入力**を必須としています。

## 12. 発表者

- アイテムの『発表者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 13. 要約

- アイテムの『要約』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 14. 発表資料

- アイテムの『発表資料』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 15. 発表資料ファイル形式

- アイテムの『発表資料ファイル形式』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
powerpoint	PowerPoint
pdf	PDF
illustrator	Illustrator
other	Other

- この項目は**入力**を必須としています。

## 16. 学会資料

- アイテムの『学会資料』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

## 17. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 18. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 19. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.4. xnpdata.xls

Data アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpdata アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpdata です。

縦列に以下の項目持ちます。

#### 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

#### 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

#### 5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

#### 6. 日付（年）

- アイテムの『日付』フィールドの『年』に入力する整数値です。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 7. 日付（月）

- アイテムの『日付』フィールドの『月』に入力する整数値です。

#### 8. 日付（日）

- アイテムの『日付』フィールドの『日』に入力する整数値です。

#### 9. データタイプ

- アイテムの『データタイプ』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
excel	Excel
movie	Movie

text	Text
picture	Picture
other	Other

- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 10. 実験者

- アイテムの『実験者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 11. プレビューファイルパス

- アイテムの『プレビュー』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

## 12. データファイルパス

- アイテムの『データファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 13. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 14. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 15. Readme

- アイテムの『Readme』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 16. Rights

- アイテムの『Rights』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.6. 「Rights」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

## 17. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.5. xnpfiles.xls

File アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpfiles アイテムタイプモジュールのバージョン 3.32 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpfiles です。

縦列に以下の項目持ちます。

1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

4. ファイルパス

- アイテムの『ファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

5. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

6. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

7. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.6. xnpmemo.xls

Memo アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpmemo アイテムタイプモジュールのバージョン 3.32 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpmemo です。

縦列に以下の項目持ちます。

1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

6. リンク

- アイテムの『リンク』フィールドに入力する一行の文字列です。

7. ファイルパス

- アイテムの『ファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

8. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.7. xnpmodel.xls

Model アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpmodel アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpmodel です。

縦列に以下の項目持ちます。

1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 6. モデルタイプ

- アイテムの『モデルタイプ』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
matlab	Matlab
neuron	Neuron
original_program	OriginalProgram
satellite	Satellite
genesis	Genesis
a_cell	A-Cell
other	Other

- この項目は**入力**を必須としています。

## 7. 作成者

- アイテムの『作成者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 8. プレビューファイルパス

- アイテムの『レビュー』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

## 9. モデルファイルパス

- アイテムの『モデルファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 10. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。

- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 11. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 12. Readme

- アイテムの『Readme』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 13. Rights

- アイテムの『Rights』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.6. 「Rights」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 14. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.8. xnppresentation.xls

Presentation アイテムのサンプルデータファイルです。

xnppresentation アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnppresentaion です。

縦列に以下の項目持ちます。

#### 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

#### 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を**必須**としています。

#### 3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を**必須**としています。



## 4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 6. 日付（年）

- アイテムの『日付』フィールドの『年』に入力する整数値です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 7. 日付（月）

- アイテムの『日付』フィールドの『月』に入力する整数値です。

## 8. 日付（日）

- アイテムの『日付』フィールドの『日』に入力する整数値です。

## 9. ファイル形式

- アイテムの『ファイル形式』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
powerpoint	PowerPoint
lotus	Lotus
justsystem	JustSystem
html	HTML
pdf	PDF
other	Other

- この項目は**入力**を必須としています。

## 10. 作成者

- アイテムの『作成者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 11. プレビューファイルパス

- アイテムの『プレビュー』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

## 12. 発表資料（ファイルパス）

- アイテムの『発表資料』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 13. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 14. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 15. Readme

- アイテムの『Readme』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 16. Rights

- アイテムの『Rights』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.6. 「Rights」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 17. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.9. xnppaper.xls

Paper アイテムのサンプルデータファイルです。

xnppaper アイテムタイプモジュールのバージョン 3.32 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnppaper です。

縦列に以下の項目持ちます。

#### 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

#### 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 3. PubMedID

- アイテムの『PubMedID』フィールドに入力する整数値です。

4. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

5. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

6. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

7. 著者

- アイテムの『著者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

8. ジャーナル名

- アイテムの『ジャーナル名』フィールドに入力する**一行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

9. 出版年

- アイテムの『出版年』フィールドに入力する**整数値**です。
- この項目は**入力**を必須としています。

10. 巻

- アイテムの『巻』フィールドに入力する**整数値**です。

11. 号

- アイテムの『号』フィールドに入力する**整数値**です。

12. ページ

- アイテムの『ページ』フィールドに入力する**一行**の文字列です。

13. アブストラクト

- アイテムの『アブストラクト』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

14. PDF ファイルパス

- アイテムの『PDF リプリント』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

15. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.10. xnpsimulator.xls

Simulator アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpsimulator アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpsimulator です。

縦列に以下の項目持ちます。

1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

6. 日付（年）

- アイテムの『日付』フィールドの『年』に入力する整数値です。

7. 日付（月）

- アイテムの『日付』フィールドの『月』に入力する整数値です。

8. 日付（日）

- アイテムの『日付』フィールドの『日』に入力する整数値です。

9. ファイル形式

- アイテムの『ファイル形式』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
matlab	Matlab
mathematica	Mathematica
program	Program
other	Other

- この項目は**入力**を必須としています。

10. 開発者

- アイテムの『開発者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 11. プレビューファイルパス

- アイテムの『レビュー』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

#### 12. ファイルパス

- アイテムの『ファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 13. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 14. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 15. Readme

- アイテムの『Readme』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 16. Rights

- アイテムの『Rights』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.6. 「Rights」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

#### 17. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.11. xnpstimulus.xls

Stimulus アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpstimulus アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpstimulus です。

縦列に以下の項目持ちます。

## 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

## 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 6. 日付（年）

- アイテムの『日付』フィールドの『年』に入力する整数値です。

## 7. 日付（月）

- アイテムの『日付』フィールドの『月』に入力する整数値です。

## 8. 日付（日）

- アイテムの『日付』フィールドの『日』に入力する整数値です。

## 9. 刺激タイプ

- アイテムの『刺激タイプ』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
picture	Picture
movie	Movie
program	Program
other	Other

- この項目は**入力**を必須としています。

## 10. 開発者

- アイテムの『開発者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 11. プレビューファイルパス

- アイテムの『プレビュー』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

#### 12. ファイルパス

- アイテムの『ファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 13. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 14. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 15. Readme

- アイテムの『Readme』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 16. Rights

- アイテムの『Rights』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.6. 「Rights」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

#### 17. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.12. xnptool.xls

Tool アイテムのサンプルデータファイルです。

xnptool アイテムタイプモジュールのバージョン 3.41 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpbook です。

縦列に以下の項目持ちます。

##### 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。

- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

## 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 3. タイトル

- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 4. フリーキーワード

- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 5. 概要

- アイテムの『概要』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。

## 6. 日付（年）

- アイテムの『日付』フィールドの『年』に入力する整数値です。

## 7. 日付（月）

- アイテムの『日付』フィールドの『月』に入力する整数値です。

## 8. 日付（日）

- アイテムの『日付』フィールドの『日』に入力する整数値です。

## 9. ファイルタイプ

- アイテムの『ファイルタイプ』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
matlab	Matlab
mathematica	Mathematica
program	Program
other	Other

- この項目は**入力**を必須としています。

## 10. 開発者

- アイテムの『開発者』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 11. プレビューファイルパス

- アイテムの『レビュー』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。



## 12. ファイルパス

- アイテムの『ファイル』フィールドに入力するファイルの**ファイルパス**です。
- 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

## 13. ダウンロード制限

- アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.4. 「ダウンロード制限」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

## 14. ダウンロード通知

- アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢です。
- 詳細は『項 3.4.5. 「ダウンロード通知」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

## 15. Readme

- アイテムの『Readme』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- この項目は**入力を必須**としています。

## 16. Rights

- アイテムの『Rights』フィールドに入力する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.6. 「Rights」』を参照してください。
- この項目は**入力を必須**としています。

## 17. インデックス

- アイテムを関連付ける『インデックス』を指定する**複数行**の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.7. 「インデックス」』を参照してください。

### 3.3.13. xnpurl.xls

Url アイテムのサンプルデータファイルです。

xnpurl アイテムタイプモジュールのバージョン 3.32 以降に対応しています。

このアイテムタイプの認識名は xnpbook です。

縦列に以下の項目持ちます。

## 1. ID

- アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。
- 詳細は『項 3.4.1. 「ID」』を参照してください。

## 2. 言語

- アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢です。
  - 詳細は『項 3.4.2. 「言語」』を参照してください。
  - この項目は入力を必須としています。
3. タイトル
- アイテムの『タイトル』フィールドに入力する複数行の文字列です。
  - この項目は入力を必須としています。
4. フリーキーワード
- アイテムの『フリーキーワード』フィールドに入力する複数行の文字列です。
5. 概要
- アイテムの『概要』フィールドに入力する複数行の文字列です。
6. URL
- アイテムの『URL』フィールドに入力する一行の文字列です。
  - この項目は入力を必須としています。
7. バナーファイル
- アイテムの『バナー』フィールドに入力するファイルのファイルパスです。
  - 詳細は『項 3.4.3. 「ファイルパス」』を参照してください。

### 3.3.14. all1.xls

全アイテムタイプ (Article, Book, Conference, Data, File, Memo, Model, Paper, Presentation, Simulator, Stimulus, Tool, Url) のサンプルデータファイルです。

このファイルはアイテムタイプ毎に Excel のシートが準備されています。また、関連付けるインデックス情報をデータに含んでいるため、このサンプルを変換し、XooNIps へインポートする際はインポート先インデックスを指定しないで下さい。

### 3.3.15. all2.xls

全アイテムタイプ (Article, Book, Conference, Data, File, Memo, Model, Paper, Presentation, Simulator, Stimulus, Tool, Url) のサンプルデータファイルです。

このファイルはアイテムタイプ毎に Excel のシートが準備されています。また、( 項 3.3.14. 「all1.xls」と異なり、) 関連付けるインデックス情報をデータに含んでいるため、このサンプルを変換し、XooNIps へインポートする際はインポート先インデックスを別途指定して下さい。

### 3.3.16. index.xls

インデックスのサンプルデータファイルです。

XooNIps のバージョン 3.41 以降に対応しています。

この認識名は index です。

このサンプルを変換し、インポートする際は親となるインデックスを指定してください。

縦列に以下の項目持ちます。

## 1. インデックス ID

- この Excel ファイル内でインデックスを識別するための整数値で、他の行と異なる数値を割り当てる必要があります。
- 通常は 1 から順にデータの数だけ数値を割り振ってください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 2. インデックス名

- インポート時に作成する『インデックス名』の一行の文字列です。
- ここでは親インデックスを含まない個々の階層の『インデックス名』を指定します。階層構造を表現するには『親インデックス ID』を指定してください。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 3. 親インデックス ID

- この Excel ファイル内で階層構造を表現するための整数値です。
- 親となるインデックスの『インデックス ID』を指定します。ここで 0 を指定するとインポート時に指定したインデックスが親のインデックスとなります。
- この項目は**入力**を必須としています。

## 3.4. ファイル共通の特殊な入力項目

各アイテムタイプのサンプルファイルに共通して、次のような特殊な入力を促す項目があります。

### 3.4.1. ID

アイテムの『ID』フィールドに入力する一行の文字列です。

この値は Excel ファイル内の全体を通してユニークな文字列を指定する必要があります。また、インポート先の XooNIps 上で同じ『ID』を持つアイテムが既に登録されている場合インポートは失敗します。

### 3.4.2. 言語

アイテムの『言語』フィールドに入力する選択肢で、以下のいずれかの入力値を指定する必要があります。

入力値	意味
eng	英語
jpn	日本語
fra	フランス語
deu	ドイツ語
esl	スペイン語
ita	イタリア語
dut	オランダ語
sve	スウェーデン語
nor	ノルウェー語
dan	デンマーク語

fin	フィンランド語
por	ポルトガル語
chi	中国語
kor	韓国語

### 3.4.3. ファイルパス

アイテムに添付するファイルのローカルシステム上のファイルパスを指定します。

このセルで指定したファイルは excel2xoonips 実行時にインポートファイルの中に取り込まれます。もしファイルが見つからなければデータの変換を中止します。

### 3.4.4. ダウンロード制限

アイテムの『ダウンロード制限』フィールドに入力する論理選択肢で、ファイルをダウンロード可能なユーザの範囲を以下のいずれかの入力値で指定する必要があります。

入力値	意味
TRUE	ログインユーザのみに限定する
FALSE	全てのユーザを許可する

### 3.4.5. ダウンロード通知

アイテムの『ダウンロード通知』フィールドに入力する論理選択肢で、ファイルがダウンロードされた際にその旨を通知するか否かを以下のいずれかの入力値で指定する必要があります。

入力値	意味
TRUE	通知する
FALSE	通知しない

ただし、『TRUE』を選択する際には 項 3.4.4. 「ダウンロード制限」においても『TRUE』が選択されている必要があります。

### 3.4.6. Rights

アイテムの『Rights』フィールドに入力する複数行のライセンス条項の文字列です。

特殊なルールとして、Creative Commons によるライセンス条項『Some rights reserved』を記述する際には、以下のいずれかの入力値を指定します。

入力値	意味
CC-BY	表示
CC-BY-SA	表示 - 継承
CC-BY-ND	表示 - 改変禁止
CC-BY-NC	表示 - 非営利
CC-BY-ND-SA	表示 - 非営利 - 継承
CC-BY-NC-ND	表示 - 非営利 - 改変禁止

上記の Creative Commons によるライセンス条項以外を指定する場合、『All rights reserved』として自由記述を行います。

### 3.4.7. インデックス

アイテムを関連付ける『インデックス』を一行ーインデックスの絶対パスで記述します．

各行は必ず『/Public』もしくは『/Private』で始まる必要があり，下層のインデックスのを指定する際は『/』で区切ります．また，『/Public』で始まるインデックスを指定する場合は必ず『/Private』で始まるインデックスも同時に指定する必要があります．

このフィールドの入力は任意で，インデックスを指定した場合は変換されたデータをインポートする際にインデックスを指定する必要はありません．逆にインデックスを指定しなかった場合，必ずインポート時にインデックスを指定する必要があります．



## 変数名

- 列データを置換する際の目印となる XML テンプレートファイルの変数名 .
- , で区切ることにより複数の変数名と置換可能 .

## 書式

- 列データの入力を受け付ける書式 .
- 以下のいずれかの定数パターンを指定する .
  - string
    - 文字列を受け付ける
  - int
    - 整数値を受け付ける
  - bool
    - 論理値 (『TRUE』 / 『FALSE』) を受け付ける
    - 変数へ置換する際はそれぞれ FALSE = 0, TRUE = 1 となる .
  - select(a,b,c)
    - 指定された文字列の選択肢 a,b,c のいずれかを受け付ける .
    - a,b,c の部分は任意 .
  - array(tag) or array(tag,'sep')
    - 複数の文字列を配列データとして受け付ける .
    - 前者の書式 array(tag) は 後者の書式 array(tag,'\n') と同じ .
    - sep は複数の文字列の区切り文字を表す . ここで \n は改行を表し , C 言語と同じ文字列のエスケープ書式を用いる .
    - 変数へ置換する際は配列内のデータをそれぞれ tag に指定された XML タグで囲んで並べたものを利用する . 例えば array(title) と指定し , そのセルに複数行の文字列 Line1, Line2, Line3 が指定されている場合 , 置換後は以下ようになる .
 

```
<title>Line1</title><title>Line2</title><title>Line3</title>
```
    - tag および sep の部分は任意 .
  - dataset(group) or dataset(group,'sep')
    - 複数の文字列を配列データセットとして受け付ける .
    - 前者の書式 dataset(group) は 後者の書式 dataset(group,'\n') と同じ .
    - sep は複数の文字列の区切り文字を表す . ここで \n は改行を表し , C 言語と同じ文字列のエスケープ書式を用いる .
    - 変数へ置換する際は配列内のデータに対してそれぞれ group で指定されたデータセット領域を配列数分繰り返して用意し , 各フィールドに当てはめる . 例えば , テンプレートが

```
<{dataset $group}>
  <group>
    <data><{$data}></data>
  </group>
</dataset>>
```

で ini ファイルが

```
data=dataset(group, '#'):...
```

となっており、Excel ファイル内の data のセルに d1#d2 のデータが格納されていた場合、以下の様に置換される。

```
<group>
  <data>d1</data>
</group>
<group>
  <data>d2</data>
</group>
```

- 他のセルの dataset においても同じ group 名を共有できる。ただし、それぞれのセルにおいて同じ配列個数分のデータが必要となる。

- lang

- 言語文字列 (eng,jpn,fra,deu,esl,ita,dut,sve,nor,dan,fin,por,chi,kor)のいずれかを受け付ける。

- file(file\_type\_name)

- ローカルホスト上のファイルパスを受け付ける。
- 変数へ置換する際は file\_type\_name で指定されたファイルタイプを利用し、適切なタグと置き換える。
- file\_type\_name の箇所は XooNIps のシステムが持つファイルタイプ識別子を指定する。
- XML テンプレートファイルでは、以下の変数名のルールでファイルに関する詳細情報を取り出すこともできる。

```
<{$変数名.original_file_name}> : ファイル名
<{$変数名.mime_type}>          : MIME Type
<{$変数名.file_size}>           : ファイルサイズ
<{$変数名.suffix}>              : ファイル拡張子
```

- rights

- ライセンス情報の文字列を受け付ける。
- Some rights reserved (Creative Commons License を指定する場合、CC-BY, CC-BY-SA, CC-BY-ND, CC-BY-NC, CC-BY-NC-SA, CC-BY-NC-ND のいずれかの予約済み文字列を指定する。
- 上記以外の文字列を指定した際は All rights reserved となり自由記述を行う。
- XML テンプレートファイルでは以下の変数名のルールで Creative Commons License に関する詳細情報を取り出すこともできる。

```
<{$変数名.use_cc}>              : CC 利用の有無 (0:無, 1:有)
<{$変数名.cc_commercial_use}>   : 商用利用の可否 (0:非, 1:可)
<{$変数名.cc_modification}>     : 改変・翻訳条件 (0:禁止,
1:同一条件下で許可, 2:許可)
```



- indexes
  - 関連付けるインデックスを受け付ける。
  - /Public もしくは /Private から始まる文字列を指定。
  - 複数関連付ける際は、セル内に複数行に渡り記述する。
  - /Private で始まるパスを 1 つ以上含む必要がある。

## 必須条件

- その列へのデータ入力が必要かどうか。
- 『required』 (必須), 『optional』 (任意) のいずれかを指定。

## コメント

- 『#』 で始まる文字列はコメントとして解釈される。
- 行頭が 『#』 で始まる場合、その行は無視されて次の行を次のカラム情報として引き続き読み込む。

## 4.3. XML テンプレートファイル

### 4.3.1. 役割

XML テンプレートファイルは、XooNIps のインポートデータ用の XML ファイルの雛型のファイルです。

プログラム実行時に入力された Excel の Sheet 名に対応する tpl ファイル(シート名).tpl が自動で読み込まれます。

プログラムの内部では入力された Excel 表の横列毎に INI ファイルで定義された変数と書式に従い、XML テンプレートファイルで置換されインポート用の XML ファイルとして出力されます。

### 4.3.2. 書式

XML テンプレートファイルにはアイテムタイプ毎のインポート用の XML ファイルの雛型を記述します。

変数は <{\$ と }> のタグで囲みます (例 <{\$variable}>)。システムはこのタグ <{\$...}> を目印に INI ファイルで定義された変数と置換します。

例えば <{\$variable}> のタグは INI ファイル無いに定義された variable 変数のカラムのデータに変換されます。このとき variable は任意の文字列です。

### 4.3.3. 予約済み定義変数

XML テンプレートファイルには、システムが自動で設定する値として以下の変数が予約されています。

#### <{\$system.item\_id}>

Excel 表から XML データを出力する際、Excel ファイル内の全データの通し番号を順に置換します。

#### <{\$system.itemtype}>

アイテムタイプ名(モジュールディレクトリ名)に置換します。

#### <{\$system.now}>

プログラム実行時の日時 (ISO8601 準拠の文字列) に置換します。

### 4.3.4. 拡張書式

#### データセット領域 dataset

複数のセルの配列データを配列回数分繰り返しテンプレートに置換したい場合にデータセット領域を利用することができます。

以下の様な拡張書式を用います。

```
<{dataset $group}>
<group>
  <data><{$data}></data>
  <name><{$name}></name>
</group>
<{/dataset}>
```

ここで \$group はデータセット領域名, \$data, \$name 領域内フィールド名を表します。INI ファイル内で領域内フィールド名を指定したセルのデータタイプとして dataset の指定がされている場合、対応するデータセット領域名の <{dataset \$group}> ~ </dataset> の中身が Excel 表のセルの配列回数分置換されます。

#### 行セット領域 rowset

複数の行のデータを一つのテンプレートに置換する場合に利用します。

以下の様な拡張書式を用います。

```
<{rowset}>
<index parent_id="<{$parent_id}>" id="<{$index_id}>">
  <title><{$title}></title>
</index>
<{/rowset}>
```

この機能は、インデックスの変換のみに利用しており、アイテムの変換には利用できません。

## 第 5 章 Copyright and Permissions Notice

Copyright (C) 2008 RIKEN (The Institute of Physical and Chemical Science Research)

Permission is granted to make and distribute verbatim copies of this manual provided the copyright notice and this permission notice are preserved on all copies.

Permission is granted to copy and distribute modified versions of this document under the conditions for verbatim copying, provided that this copyright notice is included exactly as in the original, and that the entire resulting derived work is distributed under the terms of a permission notice identical to this one.

Permission is granted to copy and distribute translations of this document into another language, under the above conditions for modified versions.

If you are intending to incorporate this document into a published work, please contact the maintainer, and we will make an effort to ensure that you have the most up to date information available.

There is no guarantee that this document lives up to its intended purpose. This is simply provided as a free resource. As such, the authors and maintainers of the information provided within can not make any guarantee that the information is even accurate.